

事業所情報（障害者・児施設）

（令和 元年 10月 1日 現在）

施設名 社会福祉法人 長崎慈光園 こども発達支援センターホープ

1. 基本情報

郵便番号	〒859-3618		
所在地	長崎県東彼杵郡川棚町小串郷 1974-1		
TEL	(0956) 82-2081	ホームページ	http://jikouen.or.jp
FAX	(0956) 82-2710	E-mail	hope@jikouen.or.jp
施設までの利用交通手段	JR 小串郷駅から、徒歩 11 分 川棚バスセンターから西小串バス停まで、所要時間 7 分、徒歩 5 分		
開設年月	平成 24 年 5 月 1 日	開所時間	午前 9 時から午後 5 時まで
経営主体	社会福祉法人 長崎慈光園	施設長名	山口 博幸

2. 職員体制（複数の資格取得している場合は、重複計上してください）

専 門 職	常 勤	非 常 勤
管理者	1 名	
事務員		
保育士	3 名	
作業療法士	2 名	
言語聴覚士		1 名
臨床心理士		1 名
支援員	1 名	3 名
嘱託医		1 名

3. 施設の重点項目

<ul style="list-style-type: none"> ・発達特性やこどもの成長に応じ個別療育等で細やかな支援を行います。 ・発達検査により、根拠に基づいた専門的支援を行います。 ・保護者の子育てに対する不安や負担に対する支援を行います。 ・関係機関との連携を行い、児童の地域生活への適応に寄与するよう支援を行います。
--

4. サービス内容

多機能型 (児童発達支援 ・ 放課後等デイサービス ・ 保育所等訪問支援)

対象地域	川棚町・波佐見町・東彼杵町・佐世保市 (*保育所等訪問は、東彼3町のみに)
対象年齢	児童発達支援(未就学児)、放課後等デイサービス(小学1年生～高校3年生) *放課後等デイサービスの親子通園の場合は、小学1年生～小学6年生まで。
定員	15名

集団療育 (親子通園)	保護者と一緒に通って頂き、2人以上の小集団で年齢や特性に合った、ねらいを設定し、発達に合わせた遊びや社会性、コミュニケーションスキルを育てるプログラムを行います。
個別療育 (親子通園)	保護者と一緒に通って頂き、こどもの発達に応じた課題を作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士のスタッフにより1対1の場面で支援します。発達検査も行います。
放課後等デイサービス	放課後の居場所の提供を通して、保護者の就労、および児童の基本的な生活習慣(更衣・排泄・食事等)の確立や、集団の中で他児との適切な関りを育てる事を中心に支援します。 支援内容は、余暇支援(戸外遊び等)、自立訓練・おやつ等の提供等を行い、長期休暇も利用できます。 学校と支援の統一を図る目的で、随時情報交換を行い、児童と保護者が安心して過ごせるような環境提供に努めています。 学校及び家庭への送迎を実施しています。(要相談)
保育所等訪問支援	児童が通う園や学校を訪問し、他児童との集団生活への適応を高め、訪問先の先生方と支援方法の統一を図ることを目的に療育内容の伝達およびカンファレンス、助言等を実施しています。
地域との交流	長期休暇(夏休み)に、放課後等デイサービスの利用児と地域の放課後児童クラブの児童とゲームや制作等を一緒にしながら交流会を実施しています。
家族支援	親子通園の保護者の方と【おしゃべり交流会】を実施しています。 親子のふれあいゲームの後、こどもと保護者に分かれて、こどもたちは職員とゲーム等をして遊び、保護者の方は、心理士を交えて座談会です。 保護者の子育ての悩み・不安等、要望があれば、心理士との面談も実施しています。 ペアレント・トレーニングを実施しています。(ペアレント・プログラムとペアレント・トレーニングを組み合わせて行っています。)

地域貢献	年に1回、【あすなろセミナー】として、保護者や関係機関向けのセミナーを実施しています。 東彼3町の地域の保育園・こども園・放課後等デイサービスの先生方対象にティーチャートレーニングの実践講座を実施しています。
関係機関との連携	地域の保健師との連携をはじめ、医療、園、学校関係、相談支援事業所等と情報交換を行っています。 東彼地区の自立支援協議会、こども部会、特別支援教育コーディネーター連絡会等に参加し、地域に開かれた運営を図っています。

5. 事業所から利用児（希望者）の皆様へ

<p>こんな、ご心配があれば、一度ご相談下さい。専門スタッフが対応いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落ちつきがないなあ…。 ・手先が不器用かな…。 ・友だちと上手く遊べない。 ・触感覚が敏感だなあ…。 ・言葉がゆっくり。 ・表現が苦手かな…。 ・放課後、活動の場がないかな。 <p>上記にあるような悩み・不安を抱えてらっしゃる方が、ホープへ相談に来られます。保護者が悩んでいることは、こどもたちも生きづらさを感じているのかもしれませんが、外側から見たこどもの姿と、本来のその子の姿（年齢に応じた発達）に、ズレがあるのかもしれませんが、その要因は何か？発達検査を通じて要因を探ることから始めます。まずは、こどもの得意なところ、苦手なところを整理して、得意なところを活かしながら自己肯定感を育くむ療育を提供します。</p>
--

6. 施設の公開、見学、実習生、ボランティアの受入について

施設の公開・見学	実習生の受入	ボランティアの受入
電話にて受付（随時） 受付時間：9:00～17:00 希望の方は事前にご連絡ください。	保育士・作業療法士の実習（随時）	行事（レクレーション等）（随時） 慈光園行事への学生ボランティア参加